

Step

おすすめの受験対策

Step1 技術士を目指す第一歩＝第一次試験受験

- ①技術士になるには原則として第一次試験合格が必要。
- ②受験資格は実務経験・学歴等不問。専門科目の大きくくり化が検討されているので、試験改正前に受験して合格を狙う。
- ③第二次試験受験に際して、第一次試験の合格部門は問われない。合格の可能性が高い部門を選択する。
- ④第一次試験の学習範囲は広い。早めの受験決意と早めの学習スタートが大事。

Step2 第一次受験申込（6月）

- ①受付期間を確認のうえ、余裕を持って準備する。
- ②受験部門の選択は慎重に。過年度の専門科目問題をチェックして、どの部門を受けるかよく考えて決定すること。

Step3 受験学習

- ①Step1の早い時期から学習を始める。毎日の学習を継続することが基礎力の形成になる。
- ②各科目の試験内容をチェックし、特に苦手な科目を重点的に学習を行う。
- ③試験日が近づいたら、過年度問題や予想問題を使って演習主体の学習を加える。自分の得意・不得意を踏まえ、合格するためには何を集中的に学習しなければならないかをよく考えて対策を立てる。

Step4 試験日（11月）

- ①問題の選択指定数は厳守。指定数を超えて解答すると失格になる。マークシートの塗りミスにも注意。
- ②自己採点用として、問題用紙に解答した番号をチェックしておく。試験日から1週間後に正解が発表になる。
- ③試験から1週間後の正答発表で、合否の見当はつく。合格ラインに達しているようであれば、次のステップである第二次試験の対策を開始する。2月の合格発表からでは、第二次試験まで5か月しかない。早めの学習スタートが大切。

Step5 合格発表（2月）

合格発表日に合格を確認したら、本格的に第二次試験の学習に取り組む。不合格であったら、敗因をよく考え来年は必ず合格を。

無料ガイダンスやセミナーで技術士第一次試験の概要と対策のポイントを理解する。
「技術士第一次試験合格のポイント」（6月に実施）
「2022年度の技術士試験はこうなる！」（10月～2月に実施）

過年度問題を研究する。
過年度問題集（解答・解説付き）
『技術士第一次試験専門科目解答解説集』

現在の実力をチェックする。
「技術士第一次試験模擬試験」

→〔通信教育講座・どの講座も申込後すぐに学習がスタートします〕

技術士第一次試験
完全合格対策講座

技術士第一次試験
合格対策講座

第1回スクーリング（7月）

第2回スクーリング（8月）

第3回スクーリング（10月）

基礎科目特別指導講座
技術士第一次試験直前模擬試験
適性科目一日特訓講座

次ページを参考に第二次試験対策へのステップを進めてください。